

# 関係者の声を十分に聞いて決定を!

**小学校では**  
 ○職員室は、防犯及び児童の安全を考え、校門やグラウンドが一望できる位置に配置すること。  
 ○グラウンドは、運動会など、

**共産党 町会議員団の見解**  
 基本的な条件として・・・

**まず、知らせること**  
 これらの5案について、保育所および学校の保護者、保育士・教職員等関係者を含む幅広い住民の意見を聞いて、決定していくべきです。  
 当面この5案の内容を保育所・学校の保護者、保育士、教員に早急に配布すべきと求めていきます。  
 子どもたちが日々生活する場所です。後々、「なんでもんな中途半端なもん造ったんや」ということにならないように、十分論議して決定するように求めます。



**保育所は**  
 ○子どもたちの生活の場であることを踏まえ、安全・安心などを基本に、条件を満たすことなどが最低限必要です。  
 次の議会で徹底した議論が求められています。  
 催し時の保護者スペースを十分に考え、トラックの周りに余裕を設けること。  
 短距離走用直線コースは、ゴールした後の減速が十分できる距離をとること。  
 ○保健室は1階に配置すること。

日本共産党がみなさんにお届けします

## 島本民報

2015年6月28日号 (通巻 第1386号)  
 発行：日本共産党・島本町委員会  
 TEL・FAX 962-4003

【連絡先】  
 かわの恵子 水無瀬2-3-3-506  
 ☎ 962-1708  
 メール：k-kawano@tcn.zaq.ne.jp  
 佐藤かずこ 若山台1-2-48  
 ☎ 962-6103  
 メール：satokiki0815@yahoo.co.jp

# 子どもたちが安心・安全に過ごせる場所に

## 第3小学校耐震化「基本構想」出される

ようやく、各小・中学校の耐震化工事が始まります。その中で、第三小学校については、校舎の耐震診断で補強又は建て替えも視野に入れた検討が必要ということになり、第四保育所・三小の学童保育室も含めた「基本構想」が提出されました。「構想」内容の一部と共産党町会議員団の見解をお知らせします。

**第三小学校**の校舎は、1973年〜1977年に建築され、老朽化がすすんでいます。

**第四保育所**は1976年に建設され、やはり耐震補強が必要との診断が出ています。保育所の場合、夏休みのような長期の休業期間がなく、耐震工事には仮設園舎が必要となります。

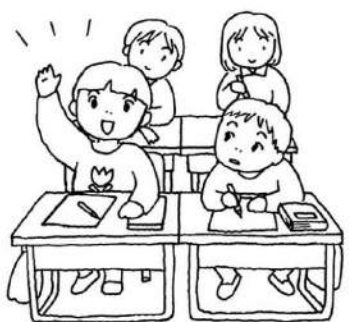
**第三学童保育室**については、現在、校舎の2教室を使って実施されていますが、今後、対象学年の拡大も考えられていて、拡充が求められています。

このような諸課題があることから、第三小学校の耐震化工事については、保育所、学童保育室との一体的な整備ができないか検討されてきました。

「基本構想」は、民間のコンサルタント会社から町に報告され、今回、5種類の案が示されています。

「三小敷地内に保育所と小学校の校舎を併設する」案が4案、「併設しない」案が1案で、学童保育室はいずれも校舎内となっています。

(左の頁へつづく)



## 若者を戦争に行かせない。戦争法NO! 7・4パレードに参加を!

とき：7月4日(土) 午後5時  
 集合：高槻市役所前  
 (パレード出発5時30分)  
 パレードコース(予定)  
 市役所前～みずき通り～阪急高槻市駅手前～  
 松坂屋・高槻駅前郵便局(解散)  
 主催・戦争させない!高槻・島本実行委員会  
 (世話人：高谷二郎・二木洋子) TEL・072-685-8640

